

あったかいまち「ふじみ野」を目指して タウンミーティング

日時 平成27年1月24日（土）午後2時～3時30分

会場 上福岡四丁目集会所（上福岡四丁目町内会）

天気 晴れ

参加者 31人



主な意見等

参加者 上福岡駅前東口の歩道について、タバコ屋のところが危険だと感じています。最近では川越の西口が立派になりましたが、改札を出て通路でまっすぐパチンコ屋にでられるようにしたら、安全が確保されるのではないのでしょうか。

市長 駅の西口側に暮らしていらっしゃる方が東口のことをご提言いただくというのは本当にありがたいと思っています。市としては、昭和35年ぐらいから都市計画決定されているあの場所は、なんとかしなくてはいけない課題の一つと考えています。あの場所はおおむね2,000平方メートルの駅前広場の都市計画決定をしたわけですが、これまで国は5,000平方メートルを一定の基準としていたので国の補助金は使えませんでした。しかしなんとか片側だけでも改善できるようにしたいということで、ご指摘の場所もなんとか進める手立てはないかと考えて、建物の物件調査に入らせていただいています。建物を移動していただく場合は代替地が必要になってきますが、あそこは代替地を確保する場所がないので、周辺を含めて検討しなければいけません。できれば駅舎を直したり、周辺を一定程度可能な範囲ですすめたりしていきたいと考えています。何かいい方法はないかと思案しつつ、物件の調査にご協力をいただきながらすすめているところです。

参加者 今の話の続きですが、今言ったような陸橋でもいいのですが、一番の問題は商店をどのようにしていくかではないのでしょうか。前に聞きましたが、東と西の陸

橋の話はどうになりましたか。

市 長 西と東に陸橋をかけるというプランもあったようですが、費用対効果を考えると1番いいというプランにはなりませんでした。今の駅の構造や、ペDESTリアンデッキといいますか川越の西口のようなものをつけられるかどうか、また周辺の人の協力もどこまで得られるか等を総合的に判断してすすめていこうと思っています。新しく駅周辺を開発した時にそこに移転すべき人たちのテナントをいれていくとかそういうことも含めて検討していきます。

参加者 地下の東西連絡道路については、話は続いているのですか。

市 長 その話はなくなりました。残念ですけれども。

参加者 防災・防犯対策についてです。去年の防災訓練で4丁目のクローバー公園で地区対策本部のテント設置をし、要援護者安否訓練、救護訓練をしました。西公民館を避難所とする町会自治会と市の担当者と3回会議をしました。

クローバー公園でするので、避難所にはほとんど行かないという話もしました。それにもかかわらず、公民館は開館していて、閑古鳥が鳴いているような状況でした。もう少しフレキシブルな対応をしていただいた方がよかったですと思います。

それと防犯対策についてですが、上福岡駅の西口交番が夜間は無人になってしまいます。夜間に行くとき警察に連絡してくださいという看板があります。もし交番に警察官がいれば、初動体制もうまくいくのかなと考えています。何か月前に駅周辺のコンビニに強盗が入ったことや、夜に若者がたむろしていることもあります。市から警察に24時間いるように要望してほしいと思います。

市 長 職員の体制、行動の取り方については、フレキシブルに対応するようにしていきます。防犯の面については、東入間警察に要望をあげていきます。

参加者 余談ですが、給水訓練では市の職員にも手伝っていただきました。そういう点は柔軟な体制をとっていただきました。

市 長 我々は、本部にいて報告は入ってきますが、皆さんにご指摘いただくのは大変ありがたいことだと思っています。

参加者 防災に関連して質問をします。防災訓練は3回しましたが、いつも同じような人が参加していて、その人たちは意識が高まっているのですが、ほかに例えば小学校・中学校・高校などの若い人はどうなっているのでしょうか。市としてはどう考えているのでしょうか。民生委員の人達が障がい者や動けない人の家を回っています。そういう部分は若い人に協力してもらったらいいのではないのでしょうか。

市長 ご指摘のとおりです。これまでは小学生、中学生の関わりがありませんでした。そこで教育委員会にも協力をしてもらって第4回からは中学校等もかかわっていきけるようにしようと考えています。中学生になれば、地域の力になります。そして意識づけにもなるし、万が一のときにそういう行動をとれるようにしていくことは大事だと考えています。

たとえば、災害発生時に保護者が来るまで学校に留め置いて、家には帰らせない訓練も実施してみてもいいのではないかと思っています。教育委員会と連携をとりながら、やっていきたいと考えています。実際に参加すれば、子どもたちの意識も変わってくると思います。

参加者 民生委員のことですが、今はどこにどういう人がいるかわかりません。個人情報の問題もあるかと思いますがどうかにならないでしょうか。

市長 災害発生時は、市で有する個人情報も出せるように変更しました。平時に情報公開することは、個人情報の壁があってなかなか難しいのですが、災害時には各自治会や民生委員に要援護者の情報を提供できる体制を行政として整えています。ただ本当は日ごろからそういう情報がわかっているならば、動きやすいと思いますが、現状では難しいですね。

参加者 どっかで止めればいいのではないですか。

市長 こちらは個人情報保護法を改正して目的外の使用できるようにしましたが、平時には、地域に渡せる状態にはなっていない現状です。

参加者 ある程度のところで止まるように、例えば民生委員さんのところなど最小限にすればいいのでは。

市長 それは国が法律を変えないと難しいです。

参加者 先ほどの話ですが、子どもたちを学校に留め置きされると、小中学生と保護者の方が、学校にむかってしまうので、地域の訓練に参加できなくなると思います。それから、町内会も高齢化してお年寄りばかりです。中学生のように若い力が必要になっています。訓練に実際に参加していただいて、中学生がやれるような訓練種目を計画するのもいいのかなと思います。

市長 私も同感です。訓練をしてもいつも同じ顔ぶれというのは、どの地域でも課題になっています。訓練を成功させるため訓練であってはけません。子どもたちの留め置き訓練で大事なことは、安全に保護者の皆さんに引き渡せるかということです。平時に訓練するので、仕事があつて参加できない保護者の方もいると思いますが、子供たちが参加することによって保護者の方の参加が一定程度あり、地域の参加者が増えていくのではないかと考えています。2点目のご意見は、地域力として中学生に役割を担えるんだと知っていただくいい機会になると思います。地域対策本部等に中学生にはいつてもらうのも一つの方法だと思います。

参加者 留め置く話がありましたが、阪神淡路の震災もそうですけども、家にいるときの方が学校にいるときよりも長いですね。学校ばかりでなく、そういうことも配慮してほしい。以前に品川の訓練では高校生が協力していました。高校生も力になります。

市長 確かにそのとおりです。実際の東日本大震災が発生した日は、ふじみ野市でも多くの世帯が停電になりました。鉄道も動いていませんでしたから、保育所の子ども達も保護者が迎えに来れませんでした。留め置きというより保護者が迎えに来れないので、保育所に保育士が翌朝まで泊り込みで子どもたちを守りました。停電地域に当たってしまった保育所は、電気をつく場所に移動したりもしました。電話が通じない、電気もつかない、親も迎えに来ないという状態でした。私もその日はほぼ泊り込み状態でした。今ご指摘の学校にいるときがすべてではないというのは、まさにそのとおりだと思います。いろいろな想定を考えながら、訓練ごとに変えるのもいいと思います。

参加者 経常収支についての説明がありましたが、私たち市民として当初、合併した方がいいのか悪いのか疑問に思いました。今回10周年ということで、合併時の状況と今を比較したものが欲しいなと思います。経常費率が下がったという話がありましたが、市民の状況は人数が増えたのか減ったのか、議員や職員の人数がどうなったのか、現状はわかりますが、比較がなくわからないので、示してほしいと思いま

す。また、国からの交付金が合併交付金という形になっているようですが、減ってくときには市の財務の方はどうなるのでしょうか。

市長 ありがとうございます。比較があった方がわかりやすいと思います。合併当時と今の経常収支比率は、合併前は99.7%でした。ちなみに北海道の破たんした夕張市は100%を超えています。借金をしないと固定費すら払えない状況です。ふじみ野市は今87.2%まで改善しました。人口は、約9万8千人から11万3千数百人に増えました。増加した人のうち、約75%はいわゆる子育て世代、つまり現役の若い世代の人です。若い人が増えたので、高齢化率は国が約25%ですが、ふじみ野市は約23%で留まっています。ただ若い人が増えたことにより子どもの数も増え、保育所に入れないう待機児童の増加という問題がでてきます。平成24年度には数字上の待機児童は0%になりましたが、0になると、ふじみ野市なら保育所に入れるということになり翌年に人が増えます。インターネットで調べると、ふじみ野市は地震に強いエリアと分かるので、開発がどんどん増えてきています。このまちに移り住もうという人も増えてきています。

国民健康保険や介護保険の話ですが、国民健康保険は26年度に皆さんからお支払いいただく国保税だけではやり繰りできません。そのため一般会計から12億円ぐらい繰入金をしていない状態でした。その時は3億円基金がありましたので、それを取り崩して約9億円を国保税以外の部分から拠出しました。ここで税制改正をして平成27年度は基金取り崩さず、9億円の繰入れをしてなんとかやっという状況です。また、介護保険は2025年問題を抱えています。2025年は、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる年です。2025年以降は、2200万人、4人に1人が75歳以上という超高齢社会が到来します。みんなで支えようということで介護保険という制度を作ったのはいいですが、3年に1回介護保険計画をつくり直しています。平成27、28、29年は第6期計画に当たりますが、5期計画よりも保険料を少し値上げしないとやりくりができない状況です。しかし、最小限度にして、皆さんの負担を抑えつつ計画を策定していこうと考えています。

ここで合併して10年たちますが、ふじみ野市は平成32年までに289億の恩恵を勝ち取ろうと努力しています。合併していなかったとしたら、その恩恵がなかったということで、私は自信を持って合併してよかったと言えます。市民の皆さんにも合併してよかったというような効果をなんとか出していきたいです。

参加者 議員の数は合併時の46人から21人に減っていますが、職員の数はどうか。

市長 職員の数は、合併前は正規職員807人で、今は約630人で200人近く減少しました。ただ公共施設の統廃合については、2つの自治体が1つになったので、減らすことが難しい点もあります。

参加者 市の広報1月号に地域防災計画と介護保険事業計画についてパブリックコメントを募集しますという記事が載っていました。出張所に行ったら書庫からもってきてくれました。防災計画は何ページもある厚いものでしたので、いただけるものだと思っていました。しかし、1部だけ置いてあって、その場で見てコメントを書くということでした。ほかの施設はどうかと思って聞いたらいずれも一緒に貸し出しはしていませんということでした。実際に広く意見募集するというのなら、例えば集会所に市職員が出向いて出前講座をしたり、説明をしたりするなどもう少し丁寧なやり方をしたほうがいいと思います。それが自治基本条例の趣旨ではないでしょうか。制度上は整っているかもしれませんが、中身が伴っていないと感じました。パブリックコメントの趣旨は、広く意見を募集することで、アライバづくりではないと思います。議会だけで決まってしまうのでは以前と変わりありません。

市長 まさにそのとおりだと思います。広く多くの方にご覧いただいてご意見を求められるように方法を改善していきます。貸し出し用の計画を置いている場所もあるので、職員が勘違いか間違いをしたようです。申し訳ありませんでした。貸し出し用の冊数を増やすなどの対応をまいります。

参加者 増築棟にいったら、きれいでいい庁舎だと思いました。その時に別の庁舎に行ったら、トイレの前通路のカウンター前に出前の食器が置いてありました。公共通路なので、カウンターの下に隠すきではないでしょうか。

市長 まさにそのとおりです。言い訳するわけではありませんが、増築棟はできるだけ費用をかけず、シンプルで最小限度の工事にしました。その関係で、現在、市民サービスの課が狭くなっています。とは言え、市民の皆さまがお客様です。私も小さな商店をやっていたので、お客様がすべてだと思います。通路部分をそのような形で使用することは不適切です。その部分は改善していきます。

参加者 合併して以来、ふじみ野市はいい方へ変わったと思います。例えば公園が建替えできれいになりました。県道の踏切も拡幅されました。副都心線も相互乗り入れさ

れました。しかし、市の自慢できるシンボルがないと思います。そういうところを
考えていただいているのでしょうか。自治体によっては、芸能人による観光大使と
かいろいろありますよね。ふじみ野市は爆笑問題の太田光さんとか女優の星野真
里さんとかその他いろいろいらっしゃると思います。そういう人をどんどん使っ
て宣伝するのもいいと思います。そしてそれに見合うようなまちづくりが必要だ
と思います。

もう一つは、ゾーン30のことです。昨年代表して説明会に行かせてもらいまし
たが、その後音沙汰がないのでどのようにすすんでいるのでしょうか。

市 長 27年度に警察から発注をして、これから整備が行われる状況です。

参加者 旧庁舎の時は、職員の机に前の人が見えないうらい書類が積んでありました。私
が会社にいるときは、帰る時は書類を何も置かないように言われてきました。新し
い庁舎ではきれいになるように期待しています。

参加者 消火栓のことで聞きたいのですが、お蕎麦さんの間に一つあって、T字路のとこ
ろに一つあります。私はその真ん中の道路の一番奥に住んでいますので、いざとい
うときに、間に合わないのではと心配しています。道路1本に1つ設置してほしい
です。先日100円均一ショップの前で火事が3件ありました。高齢だと逃げられ
ません。

参加者 平成26年老人クラブ交付金決定書を市長からいただきました。8万2千円
でした。金額が大きいとか小さいとかいう問題ではないのですが、この中から老連
に3万円の負担金を支払っています。約40%近い金額です。上のつながりも必要
だとは思いますが、金額の大きさについては、市の方から負担金の使途について指
導するなどできないでしょうか。

市 長 まさにそのとおりだと思います。連合会の負担金の額が下げられるかについて
は別問題ですが、いきいきクラブの会員数が減っていますので、連合会の負担を減
らして、なんとか経費を抑えるようにしています。連合会も事務経費にかなりお金
がかかっているようなので、補助金を増やすのではなくて、例えば市が貸与したコ
ピー機等を使ってもらい、経費を減らすようにしています。

いきいきクラブや連合会が活性化することが、家に閉じこもってしまう高齢者

を減らし、元気健康の維持になると思いますので、支援をしていきたいと思っています。

参加者 高齢の元気な方に補助を出すことはできないですか。

市長 意識づけをすることは、たしかに大事なことだと思います。

参加者 放火が問題になっています。空き家が増えていることも大きな原因だと思います。上福岡4丁目で清掃防犯パトロールしていると戸建ての空き家が目立ちます。放火犯はそういうところを狙っているので、防犯の面からも問題だと思います。

それから禁煙ゾーンのことですが、駅前に看板はありますが、ほとんど路面には書かれていません。前を歩いている人が吸っている場合、大きい道路ではよけることができますが、小さな道路ではよけることもできません。副流煙を吸わないように、路面表示を徹底していただきたいし、地域も拡大してほしいと思っています。

次に交通安全対策のことです。西公民館の裏の通りはグリーンゾーンがありますが、一方通行です。グリーンゾーンを作ってもらえれば、運転手にとって少しプレッシャーになるのではないかと思います。

自転車の無灯火も圧倒的に多いと思います。非常に危険です。小さなお子さんを連れたお母さんが左側通行をしていない場面も見かけました。小学校では交通教育をいただいていると思いますが、徹底することが大事だと思います。

それからごみ対策については、アパートを退去した人が冷蔵庫や洗濯機を放置したままにしていることがあります。退去する前に処分するよう、大家さんに対して行政から指導していただきたい。地域の人が迷惑しています。

5丁目のパチンコ屋は老朽化していて、自転車やごみが放置されています。犯罪の温床になるのでなんとか考えていただきたいと思っています。

それから猫があちこち糞をする問題や犬のしつけができてこない飼い主の問題です。迷惑しているので、ペットの飼育についてもっと考えていただきたいとも思います。クローバー公園の砂場は、猫の糞が多く、ネットをしていますが、幼児が安心して遊べる公園してほしいと思います。また、我々も使えるような健康増進に役立つようなものも作ってほしいと思います。

町内会のメンバーが、いきいきクラブのメンバーとほとんど同じで状況です。我々団塊の世代がもっと地域に貢献できるように、市としてもなにか考えていただきたいと思っています。

運動会のプログラムがマンネリ化しています。町内会自治会連合の方がメインでやっていると思いますが、賞品は市が予算を出しているのではないのでしょうか。我々住民の声が届くような形でやっていただきたいと思っています。

西地区の民生委員の人が立て続けに辞めています。福祉課で対応を考えなくていけない問題だと思います。私もその方に市に任せるしかないとアドバイスをしました。富士見台の方でも欠員になっていると聞きました。欠員になっている理由を確認して速やかに補充ができるように考えていただきたいと思います。

エコパのバス停やルートを考え直してほしいです。上福岡4丁目の足腰の弱い高齢者に不便です。

先ほど、公共施設の受益者負担の話がありました。利用する人が利用料金を払うのはわかりますが、西公民館に当然備え付けなければいけないラジカセが3つ壊れたときに、公民館に話をしたら受益者負担だと言われました。しかし、生涯学習課に直談判に言ったら、あっという間にラジカセがそろいました。生涯学習としてサークル活動を推奨すべきです。

あと認知症と思われる高齢者に各地域で声掛け運動等を行っていると思いますが、徘徊者の早期発見につながると思うので、活動を活発にしていかなければいけないと思います。

参加者 10周年についても、川越や所沢とかいろんな自治体でAKB48の恋するフォーチュンクッキーをバックに市を宣伝する動画がYouTubeにアップされているので、一回見てください。10周年記念でそういうことをやってみてはいかがでしょうか。お金をかけなくてもPRする方法はいっぱいあります。

市長 10周年については、今実行委員会を設置して準備をすすめています。貴重なご提言でしたので、それも参考にさせていただきます。

パチンコ屋の問題は我々も悩ましく何とかしたい課題のひとつです。所有権があちこちに移り、抵当権が設定されています。取り組みはしているのですが、植え込みの関係についても何とか相手方に伝えている状況です。

運動会のプログラムについては、町内自治会連合会に委託して行っています。実行委員会の人にその旨は伝えさせていただきます。

民生委員の件は、西地区の人にアドバイスをさせていただいているということで、ありがとうございます。民生委員の制度自体の見直しをしなくてはいけない時期に来ているのかもしれませんが、どの地域も推薦で民生委員をなかなか選出できませんし、できたとしても、仕事の負担があまりにも大きいという問題も聞いています。是非前向きなアドバイスをさせていただけるといいなと思います。

エコパのバス停については、この地域はリブラ家具店の前ですね。エコパの運営をしている指定管理者に伝えていきたいと思います。

その他の回答は、地区の市議会議員さんを通じて後で回答させていただきます。